

# プロフィール

日本ケミファ株式会社（東証1部コード番号：4539）は設立から57年、一貫して病に苦しむ人々の一日も早い健康回復に役立つ医療用医薬品の研究開発を目指し、医療に役立つ高品質な医薬品の提供を通して、人々の健康で豊かな生活に貢献することを経営理念とする医療用医薬品を中核とした製薬企業です。

## ■ 2007年4月より中期5ヶ年計画 『Next Stage「飛躍」』がスタート

日本ケミファは2007年3月期をもって日本ケミファ個別での累損が解消（連結では2006年3月期をもって解消）し、9年ぶりに復配が実現致しました。

従来財務改善を主体とした経営戦略に一つの区切りをつけ、2007年度（2008年3月期）からは、成長戦略への積極経営への転換を目指した新たな中期5ヶ年計画【Next Stage「飛躍」】をスタート致しました。

## ■ 中期経営計画『Next Stage「飛躍」』 の目標

1. ジェネリック医薬品に経営資源を集中させ、ジェネリック医薬品の成長によってジェネリック医薬品市場におけるプレゼンスを確立致します。
2. 5年以内にウラリットの臨床研究によるエビデンスの確立を図り、6年目以降におけるウラリットの急速な売上拡大への手ごたえを掴みます。
3. 創薬研究によって有望な化合物を創製し、早期に海外の高度な評価技術や開発技術を有する企業に導出し、海外での開発スピードを高め、創製した化合物の中から将来世界的な新薬が生まれることを期待しています。

日本ケミファが創製した化合物の海外への導出を、現在の2品目から5年以内に5品目以上とし、将来は自社新薬による一層の業容拡大を目指した研究開発面での基盤づくりに注力致します。

